

パートナー せたがや

PARTNER

事業団のホームページ ▶ <http://www.setagayaj.or.jp/>

「地域密着型特別養護老人ホーム寿満ホームかみきたざわ」で 開所式を行いました

【開所式】 平成30年2月20日(火)



左上より 寿満ホームかみきたざわ外観/保坂展人 世田谷区長より祝辞/開所式風景/施設入浴設備の説明

目次

- 1ページ 目次等
- 2ページ 平成30年度事業計画
- 3ページ 平成30年度事業計画(予算について)、お役立ち情報
- 4ページ お知らせ、ご寄附 他

マスコットキャラクター
シャジー

パートナー は世田谷区の各区民センター、出張所、まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、図書館等、及び スーパーマーケット **オオゼキ** (上町店、松原店、下北沢店、八幡山店、千歳烏山店、祖師谷大蔵店) で配布しています。

平成30年度 事業計画・予算について

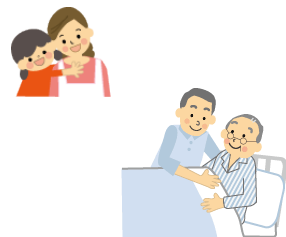
平成30年度の事業団の事業計画及び予算をご紹介します。

事業団では、介護を必要とされる方や療養されている方等が住み慣れた地域で安心して生活できるように、介護と医療の一体的なサービス提供や、地域との連携を一層推進してまいります。

重点的な取り組み

（１）地域包括ケアの一層の推進

- ・分野（高齢、障害等）や世代を限定しないサービスの検討・実施
- ・母子生活支援施設のノウハウを活用したひとり親家庭の支援
- ・医療依存度の高い療養者の在宅サービス利用に向けた訪問看護の多機能化
- ・介護保険以外の社会資源の活用による在宅生活継続支援
- ・高齢者、障害者等の複合的要支援者への適切なケアマネジメントの実践
- ・地域包括ケアを担う人材の育成



（２）個別ニーズに応じた多様で専門性の高い支援の充実

- ・ユニットケアにおける暮らしに視点を置いた個別ケアの実践
- ・抱え上げない介護の実践による拘縮等身体リスクの軽減
- ・見守りシステム等の活用による良質な睡眠の確保や転倒事故予防
- ・訪問サービスにおける管理栄養士との連携による在宅要介護者の食の支援
- ・介護職員のたん吸引等の実施による医療的ケアの実施
- ・若年性認知症や失語症の専門コースの充実



▲管理栄養士によるヘルパー対象の研修の様子



▲たん吸引研修の様子

（３）地域との共存と福祉拠点としての地域貢献事業等の推進

- ・施設における「よろず相談」等の実施による在宅要介護者支援
- ・認知症カフェの継続実施
- ・ボランティアや実習生等の受け入れによる地域の福祉人材育成
- ・近隣施設（保育園、小中学校、障害者施設等）や地域住民との定期的な交流
- ・あんしんすこやかセンターと連携した地域住民向けの相談事業等の実施



◀小学校での
車イス体験
教室の様子

（４）経営改善と安定経営の維持

- ・多様な人材の確保と活用
- ・中長期的な積立金管理
- ・各事業におけるコンプライアンスの徹底と事故の未然防止
- ・自然災害等における危機管理体制の強化
- ・各事業の収支の改善（特定事業所加算の取得、利用率向上等）
- ・寿満ホームかみきたざわの安定経営



平成28年4月からの障害者差別解消法施行に伴い、広報紙「パートナー」では文字情報をデジタル信号に変えることで、視覚障害者などが音声でその情報を知ることができる「音声コード」を紙面に挿入しています。音声コードを専用の「活字文書読み上げ装置」で読み取ると、掲載情報を音声で聞くことができます。

	予算科目	予算額		予算科目	予算額
事業活動による収支	介護保険事業収入	2,588,377,000	施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	1,581,000
	児童福祉事業収入	88,049,000		固定資産売却収入	0
	障害福祉サービス等事業収入	72,280,000		施設整備等収入計	1,581,000
	医療事業収入	284,992,000		固定資産取得支出	10,516,000
	人材育成事業収入	68,101,000		施設整備等支出計	10,516,000
	その他事業収入	189,896,000		施設整備等資金収支差額	△8,935,000
	経常経費寄附金収入	1,030,000	その他の活動による収支	積立資産取崩収入	53,324,000
	受取利息配当金収入	33,000		その他の活動収入計	53,324,000
	その他の収入	72,623,000		積立資産支出	35,721,000
	事業活動収入計	3,365,381,000		その他の活動支出計	35,721,000
	人件費支出	2,672,465,000		その他の活動資金収支差額	17,603,000
	事業費支出	277,884,000	予備費支出		0
	事務費支出	520,650,000	当期資金収支差額合計		△ 99,521,000
	その他の支出	2,571,000			
	事業活動支出計	3,473,570,000			
	事業活動資金収支差額	△108,189,000			

平成30年度予算について

法人全体の予算は、当期資金収支差額合計が、9,952万円余りのマイナスとなりました。

収入面では、芦花ホームが大規模改修により5月以降休館することに伴い、介護報酬が途絶えることが大きく影響しています。一方支出面では、給食等の業務委託経費が膨らんだことなどが影響しています。

平成30年度の介護報酬や医療報酬の改定分は、必要に応じて年度内に補正する予定です。

法人全体として非常に厳しい状況ですが、職員一丸となって利用率向上や経費削減に努め安定した事業継続を目指してまいります。

お役立ち情報

骨盤底筋体操で尿漏れ予防

「咳やくしゃみ」、「笑う」、「重いものを持つ」このような時に尿が漏れて「あっ!」と思った経験をされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。これは、腹圧性尿失禁（ふくあつせいにようしっきん）と言って出産や肥満、便秘、加齢などで骨盤底筋群（こつばんていきんぐん）と呼ばれる筋肉が衰えることで起こります。

骨盤底筋とは骨盤の底で子宮や膀胱、直腸などが下がらないように支えている筋肉の総称です。これらの筋肉を鍛えることで尿漏れ防止や、内臓が膣や肛門から出てきてしまう子宮脱、肛門脱の予防などが期待できます。

骨盤底筋体操

- ・膣や肛門の筋肉を10秒ほど引き締めから、緩めて20秒程度リラックスする。
- ・「締める、緩める」の繰り返し、10回で1セットとし、1日5セット行う。

毎日行うことが重要です！



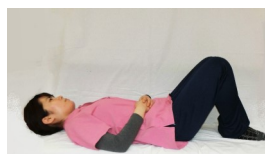
立った姿勢で
（電車を待っているときや料理の合間に…）



座ったままで
（家の中や電車に乗っているときに…）



肘を立てた四つ這いで
（床で雑誌を読みながら…）



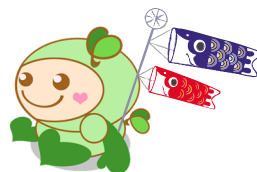
寝たままで
（朝晩の布団の中で…）

上北沢ホーム 機能訓練指導員 落合美夏

● 芦花ホームからのお知らせ ●

世田谷区立特別養護老人ホーム芦花ホームは、大規模改修のため
5月から約1年間休館します。

併設しているデイ・ホーム芦花は、事業所を上用賀へ移転します。



- 芦花ホーム -

5月21日（月）から休館
同日から再開準備室を開設

【再開準備室】 世田谷区南烏山4-28-3

※コミュニティカフェ芦花は、6月から
『芦花中学校格技室ミーティングルーム』を
お借りして継続します。

- デイ・ホーム芦花 -

5月15日（火）まで芦花ホーム内で営業
5月21日（月）から上用賀へ移転して営業

【移転先】 世田谷区上用賀4-16-12

※営業日、営業時間の変更はありません。
月～土 8:30～18:00



▲ デイ・ホーム芦花 上用賀移転先事業所

■ この件に関するお問い合わせ先

芦花ホーム

☎ 03-5317-1094

※ 今回「元気のみなもと」はお休みさせていただきます。

お知らせ

ご寄附

多くの皆様より、善意の寄附金、寄附物品をいただきました。
心より御礼申し上げます。

平成30年2月～3月末にご寄附いただいた方

小田 京子 様 阿部 光一 様 他

※お名前はご了承いただいた方のみ掲載しています。

税法上の優遇措置

当法人への寄付は、所得税等の税法上の
優遇措置の適用がございます。

ご寄附の申し出は下記の問い合わせ先、
又は各事業所までお願い致します。

問 総務課総務係 ☎ 03-5450-8223

苦情処理委員会について

世田谷区社会福祉事業団では、みなさまの苦情等に公正に対処する
ため、「苦情処理委員会」を設置しています。ご意見やご要望、ご相
談等につきましては、窓口の総務課総務係までご連絡ください。

問 総務課総務係

☎ 03-5450-8223

FAX 03-5450-8294